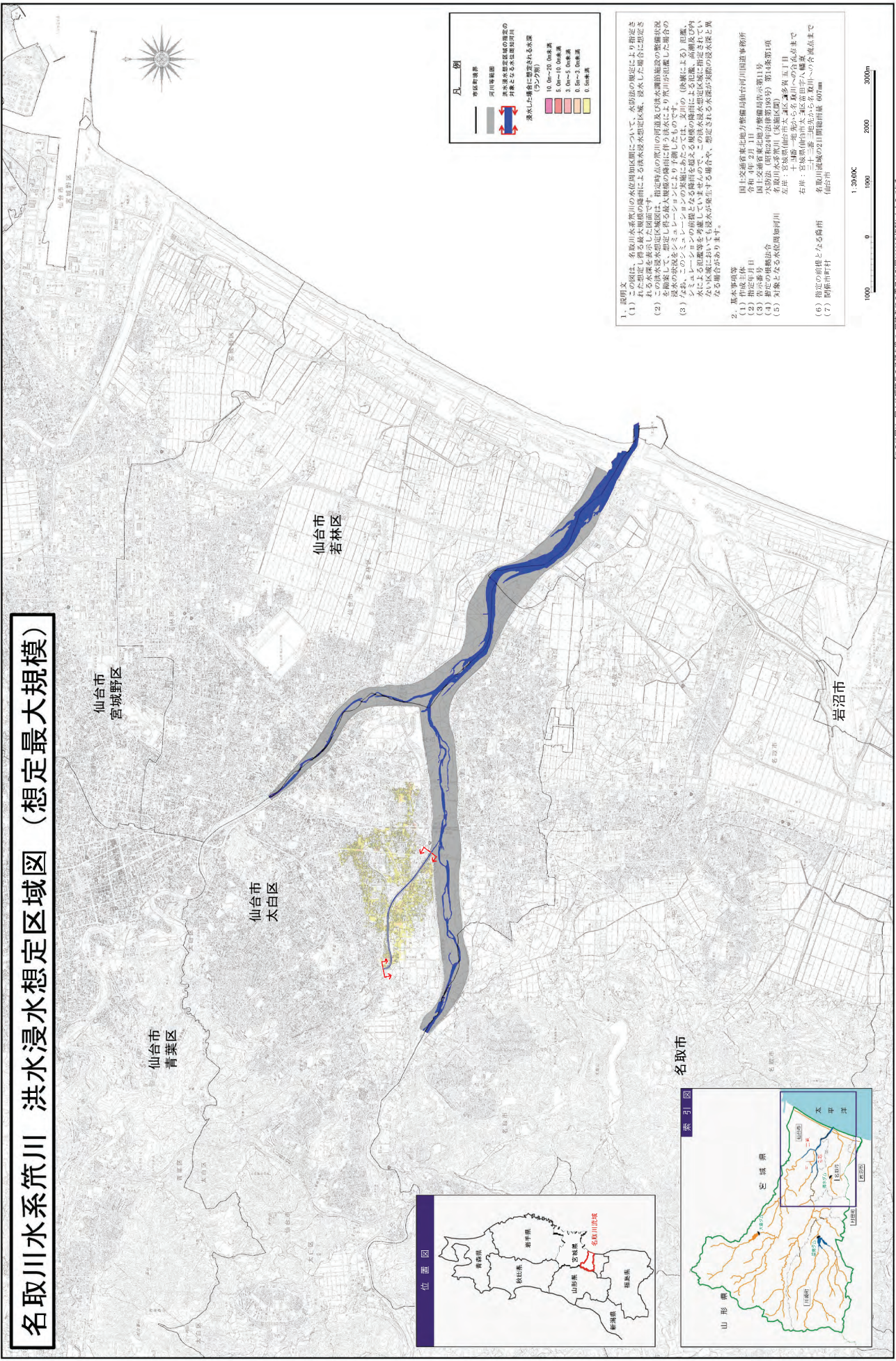


名取川水系策川 洪水浸水想定区域図（想定最大規模）



凡 例

市町村境界
 河川敷範囲
 浸水想定区域の境界
 浸水想定区域の境界
 浸水想定区域の境界

浸水した場合には想定される水深 (mm)

0.0m-1.0m未満	1.0m-2.0m未満	2.0m-3.0m未満	3.0m-5.0m未満	5.0m-10.0m未満	10.0m以上
-------------	-------------	-------------	-------------	--------------	---------

1. 説明文

(1) この図は、名取川水系策川の水位周知区域について、水防法の規定により指定された指定し得る最大範囲の浸水による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される洪水浸水想定区域の境界、浸水した場合に想定される水深を示すものである。

(2) この図は、水防法に基づき、指定し得る最大範囲の浸水による洪水浸水想定区域の境界、浸水した場合に想定される洪水浸水想定区域の境界、浸水した場合に想定される水深を示すものである。

(3) なお、この図は、このシミュレーションの結果を基に、浸水の（決壊による）距離、浸水による浸水想定区域の境界を示しているものである。この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合は、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項等

(1) 作成主体
 国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所
 令和 4年 2月 1日

(2) 指定年月日
 令和 4年 2月 1日

(3) 指定の根拠法令
 水防法（昭和47年法律第194号）第1条第1項
 名取川水系策川（支線区域）

(4) 指定の根拠区域
 左岸：宮城県仙台市太白区多賀五丁目
 右岸：宮城県仙台市太白区名取川（合流点まで）

(5) 対象となる水位周知区域
 左岸：宮城県仙台市太白区名取川（合流点まで）
 右岸：宮城県仙台市太白区名取川（合流点まで）

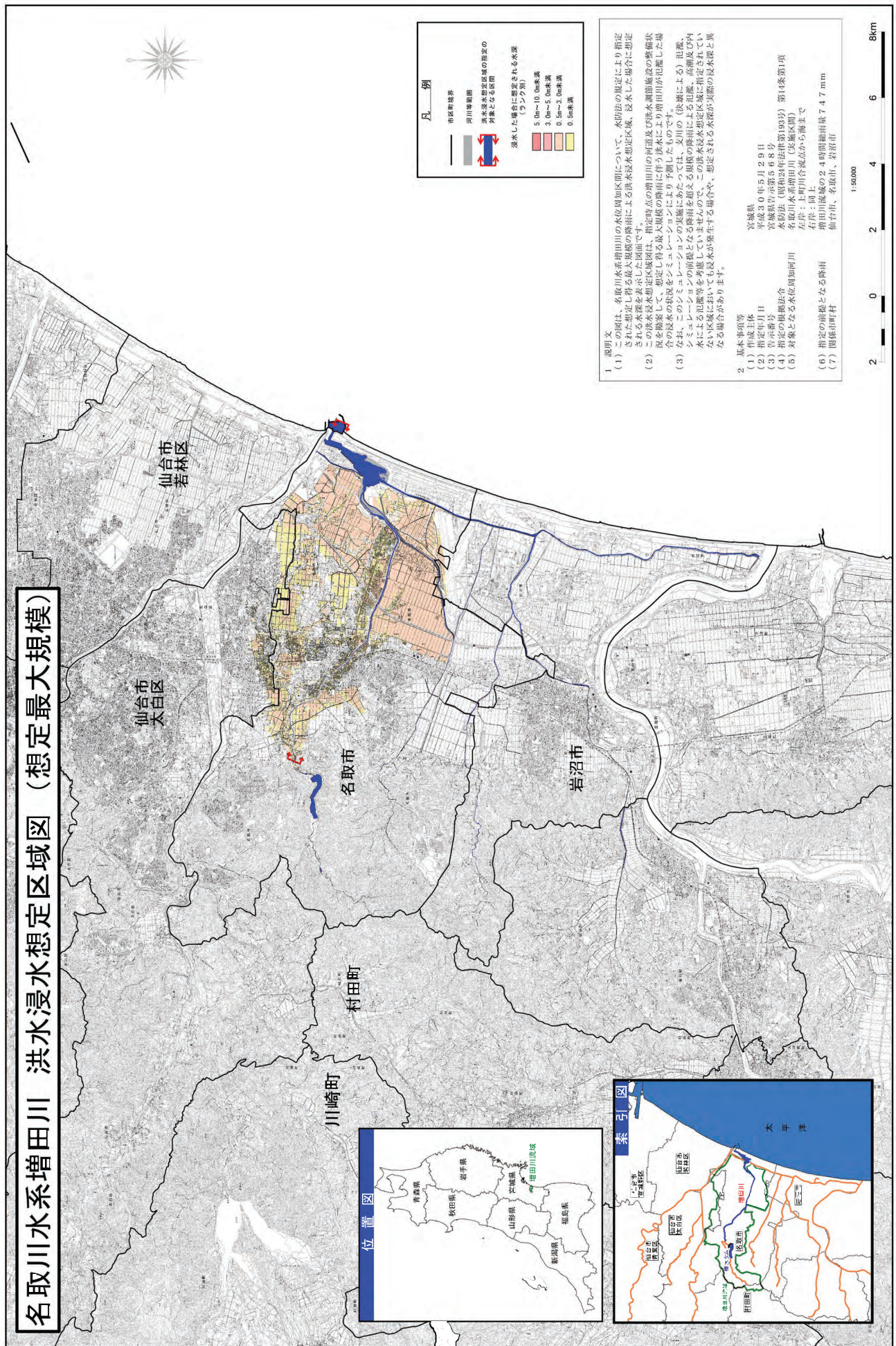
(6) 指定の距離となる箇所
 名取川流域の名目間距離 607mm

(7) 関係市町村
 仙台市



この地図は、国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所（〒981-8501）が作成したものである。
 「測画法に基づく国土地理院院長委託（複製）IR 34H/281」
 「複製品を複製する場合に、国土地理院の長の承認を得なければならない。」

名取川水系増田川 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)



凡例

- 市町界
- 市川界
- 洪水浸水想定区域の指定区域
- 浸水した場合には想定される水深 (ラック別)

5.0m~10.0m未満	浸水した場合には想定される水深 (ラック別)
3.0m~5.0m未満	
0.5m~3.0m未満	
0.5m未満	

- 1 説明文**
- (1) この図は、名取川水系増田川の水位区域間について、本法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を示した図面です。
 - (2) この洪水浸水想定区域は、指定地点の増田川の河道及び洪水調節施設の整備状況等を踏まえ、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により増田川が氾濫した場合に発生する想定される浸水の水深に於いて、指定区域 (浸水による) 内、シミュレーションの前提となる降雨を超える地域の浸水想定区域と指定されていない区域とを考慮していませんので、この洪水浸水想定区域は浸水想定区域と異なる場合が発生する場合があります。
- 2 基本事項等**
- (1) 作成主体 宮城県
 - (2) 作成年月日 平成30年5月29日
 - (3) 告示番号 宮城県告示第568号
 - (4) 所定の根拠法令 水防法 (昭和21年法律第193号) 第14条第1項 名取川水系増田川 (浸水区域間)
 - (5) 対象となる水位区域間 右岸：増田川合流点から御まで 左岸：増田川合流点から御まで
 - (6) 指定の前提となる降雨 増田川流域の2.4時間総雨量74.7mm
 - (7) 関係市町村 仙台市、名原市、岩沼市

この地域の作成に当たっては、国土情報部長の承認を得て、関係市の電子地図図25000を使用した。(承認番号 平成15号)

名取川水系坪沼川、支倉川および沢戸川 洪水想定区域図（想定最大規模）

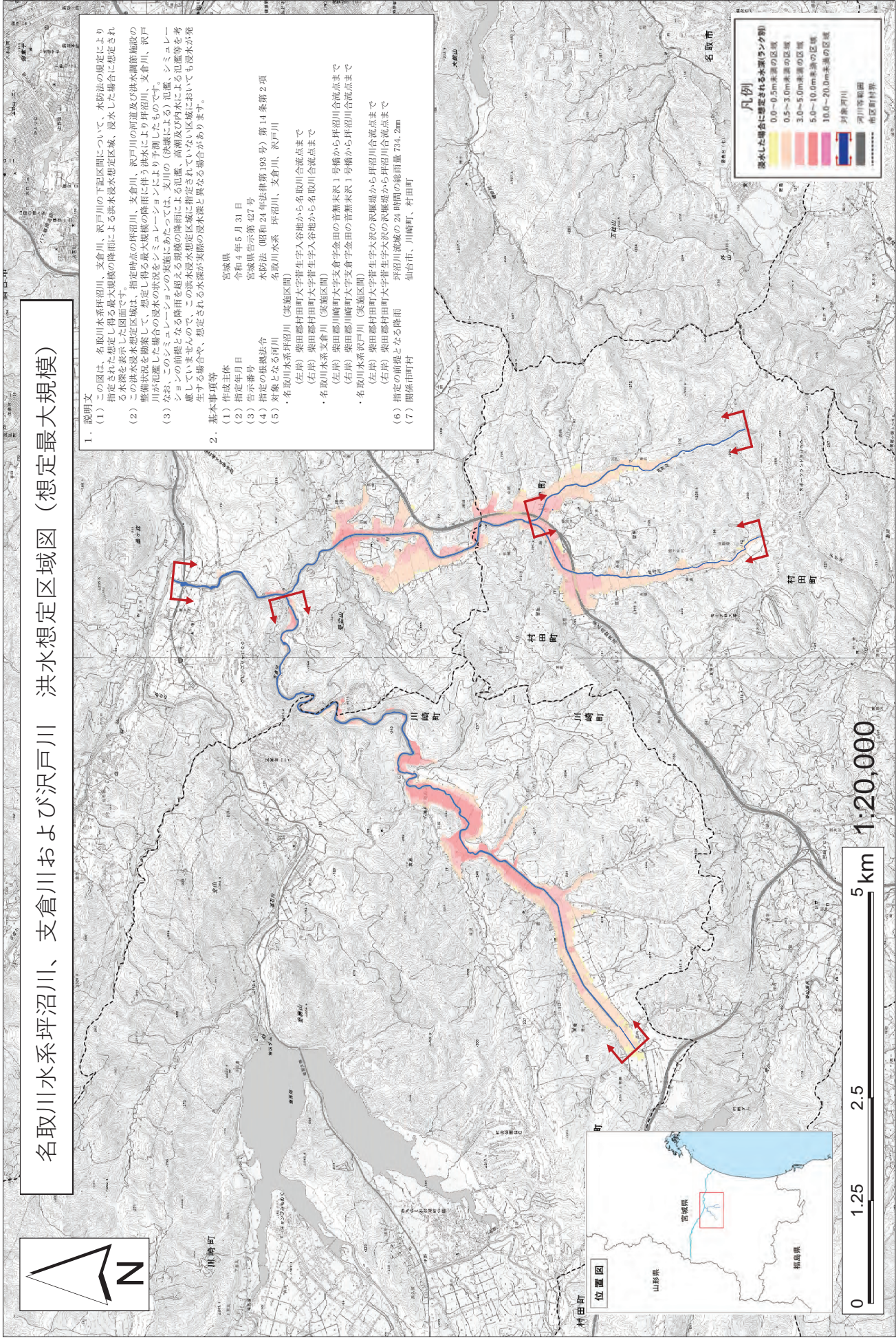
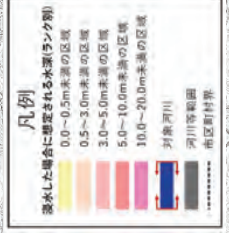


1. 説明文

- (1) この図は、名取川水系坪沼川、支倉川、沢戸川の下記区間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (2) この洪水想定区域は、指定時刻の坪沼川、支倉川、沢戸川の河道及び洪水調節施設の状態を考慮して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により予測したものです。支倉川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支倉川の氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮しているため、この洪水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

2. 基本事項等

- (1) 作成主体
宮城県
- (2) 指定年月日
令和4年5月31日
- (3) 告示番号
宮城県告示第427号
- (4) 指定の根拠法令
水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
- (5) 対象となる河川
名取川水系 坪沼川、支倉川、沢戸川
・名取川水系坪沼川（実施区間）
・名取川水系支倉川（実施区間）
・名取川水系沢戸川（実施区間）
- (6) 指定の前提となる降雨
坪沼川流域の24時間の総雨量734.2mm
- (7) 関係市町村
仙台市、川崎町、村田町



【測量法に基づき国土測図院長官印（使用済）3.046.141】

